

## 2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	作業療法研究法 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部3年	学期及び曜時限	後期	教室名	801
担 当 教 員	林 亜遊				
実務経験と その関連資格	認定作業療法士・教育修士(専門職)・認定医学教育専門家。日本作業療法学会、近畿作業療法学会、大阪作業療法学会、日本医学教育学会大会などで学会発表、論文発表など30編以上発表。日本作業療法学会・近畿作業療法学会・大阪府作業療法学会・日本医学教育学会大会で演題査読員。日本作業療法学会座長。作業療法教育学会で論文査読員。臨床実習指導者講習会講師・ファシリテーター。現職者共通研修講師。作業療法士として精神科病院で5年勤務。精神障害者に対する地域における作業療法を10年以上実践。ICR臨床研究入門 臨床研究の基礎知識講座、日本学術振興会研究倫理eラーニングコース修了。				
《授業科目における学習内容》	ゼミ活動での疑問を研究課題に変え、それを検証するための研究計画書を作成します。授業は講義担当者のショートレクチャーを基に、ゼミの指導教員の指導を受け、ゼミメンバー一人ひとりが主体的学習者として研究活動を進めていきます。研究計画書の作成過程において、研究に必要な科学的思考、問題解決能力、協同学習能力を身に付けていきます。				
《成績評価の方法と基準》	本授業は卒業研究の実施に伴う卒業研究計画の発表、抄録・論文・発表資料の作成について、授業開始時に示される評価基準(ルーブリック評価表)に沿って、授業担当者、ゼミの指導教員、グループ内メンバー、クラスメイト、学習者自身からの包括的な評価を実施します。				
《使用教材(教科書)及び参考図書》	指定教科書: 作業療法研究法 参考図書: 自分たちで探した論文 準備物: パソコン(最低ゼミグループに1台)				
《授業外における学習方法》	授業内で示される課題に向けて、ゼミメンバー内、指導教員、授業担当者と協働しながら取り組んでください。パソコンや携帯電話などICTを有効に活用されることを推奨します。				
《履修に当たっての留意点》	強力なスケジュール管理と効果的な協同学習が求められます。建設的な話し合いを通じて、多様な学びを得てください。				
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	授業の進行方法を理解する・研究とはなにか説明できる	配布資料、教科書	興味のある論文を読んでくる、研究とはと読んでくる	
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション(授業ルールの説明)、研究とは、論文規定の説明			
第2回	授業を通じての到達目標	実験研究を通じて研究の視点を身に付ける 興味のある研究課題を見つける	実験研究の準備	実験研究の準備	
	各コマにおける授業予定	実験研究①・研究課題の見つけ方(モデル論文)			
第3回	授業を通じての到達目標	実験研究を通じて研究の視点を身に付ける	実験研究の準備	実験研究の準備	
	各コマにおける授業予定	実験研究②・研究の目的			
第4回	授業を通じての到達目標	質的研究について理解する・研究計画書の作成の仕方を理解できる	質的研究の準備、教科書	質的研究の準備	
	各コマにおける授業予定	質的研究の体験・計画書作成			
第5回	授業を通じての到達目標	研究計画書を作成できる・倫理的配慮について理解できる	教科書、パソコン	研究計画書作成の準備をする	
	各コマにおける授業予定	計画書作成・倫理的配慮			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	統計の考え方を知る	パソコン	基本統計量について調べてくる
	各コマにおける授業予定	Excel統計①基本統計量		
第7回	授業を通じての到達目標	統計の考え方を知る	パソコン	t検定について調べてくる
	各コマにおける授業予定	Excel統計②t検定		
第8回	授業を通じての到達目標	統計の考え方を知る	パソコン	相関について調べてくる
	各コマにおける授業予定	Excel統計③相関		
第9回	授業を通じての到達目標	他のゼミの発表を聞き、自身の発表に取り込む、発表内容についてフィードバックを受け、修正をする	パソコン	t検定について調べてくる
	各コマにおける授業予定	研究計画中間発表会①:レポート提出(研究計画書)		
第10回	授業を通じての到達目標	他のゼミの発表を聞き、自身の発表に取り込む、発表内容についてフィードバックを受け、修正をする	パソコン	研究計画書の修正
	各コマにおける授業予定	研究計画中間発表会②		
第11回	授業を通じての到達目標	フィードバックを基に修正を行う	パソコン	研究計画書の発表資料の準備
	各コマにおける授業予定	研究計画のフィードバック・研究計画書の作成・成績表の中間評価		
第12回	授業を通じての到達目標	研究計画の作成をする	パソコン	研究計画書の発表資料の準備
	各コマにおける授業予定	計画書作成		
第13回	授業を通じての到達目標	発表を通じて研究計画書の課題を知る	パソコン	研究計画書の修正
	各コマにおける授業予定	研究計画発表会①:レポート提出(研究計画書)		
第14回	授業を通じての到達目標	発表を通じて研究計画書の課題を知る	パソコン	研究計画書の発表資料の準備
	各コマにおける授業予定	研究計画発表会②		
第15回	授業を通じての到達目標	他のゼミの発表を聞き、自身の発表に取り込む、発表内容についてフィードバックを受け、修正をする	パソコン	研究計画書の発表資料の準備
	各コマにおける授業予定	研究計画のフィードバック・成績判定		